

磐教総第 315 号

平成28年 4月15日

文部科学大臣 殿

静岡県 磐田市長 渡部 修 印

義務教育諸学校等の施設費の国庫負担等に関する法律第12条第4項に基づき、別紙のとおり平成27年度～平成29年度までの施設整備計画を変更しましたので提出します。

施設整備計画

都道府県名	静岡県
市町村名	磐田市

- 1 計画名称 磐田市公立学校等施設整備計画
- 2 計画作成主体 磐田市
- 3 計画期間 平成 27 年度 ～ 平成 29 年度

4 域内の公立の義務教育諸学校等施設の整備状況について

①保有校数及び耐震化の状況等(H28.4.1現在)

保有校等	域内全棟数 (a)	(a)のうちS56年以前に建設された棟 (b)		耐震診断 実施率	うち耐震性 のある棟	うち耐震性 の無い棟
小学校 22 校	103 棟	78 棟		100 %	78 棟	0 棟
中学校 10 校	77 棟	24 棟		100 %	24 棟	0 棟
高等学校 校	棟	棟		%	棟	棟
特別支援学校 校	棟	棟		%	棟	棟
幼稚園 20 校	27 棟	21 棟		100 %	21 棟	0 棟
学校給食施設						
単独校調理場 15 箇所						
共同調理場 3 箇所						
スポーツ施設						
学校水泳プール 32 箇所						
学校武道場 10 箇所						
社会体育施設 箇所						

②その他、特記すべき状況・課題

本市の磐田北幼稚園舎は昭和40年代に建築された老朽化が著しい建物であり、平成28年度・29年度で改築を計画している。また、この改築場所を隣接する磐田北小学校敷地内を予定しており、この建設敷地を確保するため、平成28年度・29年度で学校プールの改築を計画している。

一方、小中学校の校舎の多くも、昭和40年代後半から昭和50年代前半に建築されているため、老朽化や劣化が進んでいる。耐震補強工事は完了しているものの、災害時の避難施設として指定されていることから、避難経路にある校舎外壁や避難所となる建物の吊り照明灯や教室照明など建築非構造部材の落下防止対策を進めることが課題となっている。

5 公立の義務教育諸学校等施設の整備に関する目標について

①地震、津波等の災害に備えるための整備

本市では、平成26年度までに小中学校校舎の耐震補強工事は完了し、耐震化率100%を達成した。しかし、建築非構造部材の落下防止対策が必要な校舎や屋内運動場、幼稚園舎が存在するため、屋内運動場の照明灯・校舎の教室照明・外壁落下防止対策を行うなど、防災機能の強化を図っていく。

(目標耐震化率の設定)

学校区分	耐震性の無い棟		計画期間中に耐震化を図る棟数			耐震化事業実施による耐震化率の目標(%)	
		うち、Is値0.3未満等の棟数		うち補強	うち改築	(現状)	→ (目標)
小学校	0棟	0棟	0棟	棟	棟		→
中学校	0棟	0棟	0棟	棟	棟		→
高等学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
特別支援学校	棟	棟	棟	棟	棟		→
幼稚園	0棟	0棟	0棟	棟	棟		→

②防犯対策など安全性の確保を図る整備

③教育環境の質的な向上を図る整備

磐田北幼稚園舎は昭和40年代に建築された老朽化が著しい建物であり、平成28年度・29年度で改築を計画している。その他、昭和40年代後半から昭和50年代前半に建築し、著しく老朽化している幼稚園園舎については、計画的に再築工事を実施し、幼児教育環境の充実を図る。

④施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

磐田北小学校の水泳プールは、現配置場所に幼稚園園舎の建設を計画しているため、平成28年度・29年度に幼稚園の移設にあわせ改築を行う。

6 5の目標を達成するために必要な整備事業について

※(様式2、3)

7 5の目標に対して行う事後評価について

計画の初年度に事務事業評価の活動指標に位置づけ、毎年度その策定した目標の達成度合いを計測し評価を受ける。

様式2

整備事業の内容(総括票)

整備区分・内容	事業数	事業全体における 全工事費(千円) 【負担金事業を含む】			備考
			うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対象実 工事費)	うち、 対象外 実工事費	
① 地震、津波等の災害に備えるための整備 防災機能強化	11	244,495	244,495	0	吊り天井、外壁など非構造部材等の落下防止
② 防犯対策など安全性の確保を図る整備					
③ 教育環境の質的な向上を図る整備 幼稚園	2	660,000	161,621	498,379	
④ 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備 学校水泳プール(屋外)	2	254,000	164,000	90,000	
小計	15		570,116		
⑤その他目標達成のために必要な事業 及び法第3条第1項各号に規定する負担事業					
小計					
合計	15		(※) 570,116		

(※)様式3と一致すること。

様式3

整備事業の内容(学校ごと)

学校名	整備区分	事業番号	事業名	建物区分	構造区分	事業全体面積等 (㎡、箇所等)		事業全体における 工事費(千円) 【負担金事業を含む】			計画期間における 各事業の予定 年度	耐震化棟数(棟)				契約日 (予定日)	竣工 (予定日)	備考		
						うち、 対象内 面積等 (交付金の算 定対象面積 等)	うち、 対象外 面積等	うち、 対象内 実工事費 (交付金の算定対 象実工事費)	うち、 対象外 実工事費	耐震度 4,500点 以下		Is値0.3 未満	Is値0.3 ～ Is値0.4 未満	Is値0.4 以上						
磐田南小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	20,166	20,166	0	27年度当初(特会)					H27.6.16	H27.10.28	建築非構造部材の耐震化	
豊浜小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	14,009	14,009	0	27年度当初(特会)					H27.6.16	H27.9.30	建築非構造部材の耐震化	
竜洋中学校	①	2201	防災機能強化	屋	R	1	1	0	14,935	14,935	0	27年度当初(特会)					H27.12.22	H28.3.10	建築非構造部材の耐震化	
豊岡中学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	20,990	20,990	0	27年度当初(特会)					H27.6.16	H27.9.30	建築非構造部材の耐震化	
豊岡南幼稚園	①	2201	防災機能強化	園	S	1	1	0	13,371	13,371	0	27年度当初(特会)					H27.7.7	H27.10.15	建築非構造部材の耐震化	
東部小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	42,695	42,695	0	28年度予定								
豊岡南小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	20,698	20,698	0	28年度予定								
竜洋中学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	37,631	37,631	0	28年度予定								
磐田北小学校(Ⅰ期工事)	④	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—		80			44,000		28年度当初(一般)							プール改築(解体含む)	
磐田北小学校(Ⅱ期工事)	④	1301	学校水泳プール(屋外)	—	—	640	320	240	254,000	120,000	90,000	29年度予定								
磐田北幼稚園(Ⅰ期工事)	③	0111	幼稚園	園	S		319		660,000	48,456	498,379	28年度予定								
磐田北幼稚園(Ⅱ期工事)	③	0111	幼稚園	園	S	2,000	745	936		113,165		29年度予定								
向笠小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	35,000	35,000	0	29年度予定								
豊岡北小学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	15,000	15,000	0	29年度予定								
神明中学校	①	2201	防災機能強化	校	R	1	1	0	10,000	10,000	0	29年度予定								
13校									(※) 570,116											

(※)様式2と一致すること。